

## 第1回 北陵小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成 23 年 10 月 29 日（土）

午後 7 時～9 時

場 所：北陵公民館

参加人数：16 名



### 1 大塩市長からひとこと

かつては右肩上がりの時代と言われていたが、現在は停滞の感がある。全国で人口が減少し、高齢化が進んでいる。昔の視察はにぎやかなことをしている市町村に行っていたが、今では過疎化が進んでいるところを見に行くようになった。みなさんは、楽しく笑顔あふれる地域にしたいという共通の想いを持って、日ごろ活動されていると思う。



この懇談会を通して地域の特徴を共有して、後ろ向きでなく前向きに積み上げ進んで行ってもらいたい。

### 2 中川先生（帝塚山大学大学院教授）による基調講演

懇談会を始めるにあたって、帝塚山大学大学院の中川先生にお話をうかがった。



- 近年、多くの地方自治体が、地域で自治協議会を立ち上げ、一定の予算の執行権限を与えるなど、地域主体のまちづくりを進める方向にあり、川西市もそういう方向を検討しつつある。
- 東日本大震災では、震災初期に自主的に民間避難所を開設した地域もあり、話を聞くと、「我々はこれまで同じ経験・記憶を共有してきた。それがあからとも支えあい頑張れる」とおっしゃっていた。これがまさに地域の力である。
- また、国は厳しい財政状況に陥っており、もう地方を助けられる状況ではない。そういう事情もあいまって、地方分権改革に積極的に取り組もうとしており、この流れは歴史的必然である。
- しかし、急いでやる必要はなく、地域の実情に応じて進めていけば良い。そして、全ての課題に取り組もうとするのではなく、出来る範囲で考えていけば良い。この自らで自らの地域のことを考える、問い直すということが大切なのである。
- 行政でしか出来ないこともあるが、一方で地域、少数単位でしか出来ないことがある。「地域で出来ること」ではなく「地域でしか出来ないこと」である。この場でこの「地域しか出来ないこと」を見つけていって欲しい。

### 3 グループワーク

3 班とも、自治体、地域活動の問題や子育て、教育環境の問題など、幅広い問題・課題が出された。B、C 班においては、行政区域の問題という地域固有の問題も課題としてあがった。

一方、地域資源としては、様々な地域活動が展開されているほか、緑のあるまちなみ、公園が多い、公務員の方が多い（人材として期待）といった意見があがっていた。

次回以降は、既に取り組みされている地域活動を活かして解決できる方法がないか、と言った視点もいれながら議論を深めていく。

《A 班》長尾さん、長谷川さん、中井さん、安田さん、林さん、沖さん

#### 【地域の課題】

テーマ	地域の課題
自治会のあり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会に入らない人が増えている</li> <li>役員の高齢化</li> <li>リタイアした人が家で遊んでいる。</li> </ul>
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員が集まらない</li> <li>個人情報保護法で高齢者のこと（家の事情や身体のこと）がわからない</li> <li>高齢によりゴミ出しや当番ができない</li> </ul>
移動手段（交通）	<ul style="list-style-type: none"> <li>車を運転しない人は病院が遠い</li> <li>車が多く、通勤通学時の運転マナーが悪い</li> <li>駅前ロータリーの混雑とマナーの問題</li> <li>不法駐車が目立つ</li> </ul>
住民のモラル	<ul style="list-style-type: none"> <li>切れやすい人が多い</li> <li>らくがき</li> <li>犬の糞が遊歩道にそのまま始末ができていない</li> <li>公共の意識がうすい</li> <li>近所にどのような人がイルカ把握できない</li> </ul>
住民のモラル : 子供	<ul style="list-style-type: none"> <li>しつけが出来ていない子供が多い</li> <li>子供のいたずらに無関心</li> <li>子供をほったらかしにする親が多い</li> <li>子供が習い事などで忙しい</li> </ul>
公園環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園に遊具はあるが、犬の遊び場になっている。</li> <li>一庫公園は遠い</li> <li>一庫公園の駐車場を増やして欲しい</li> <li>スポーツ施設が不足している（施設及び参加できるプログラム）</li> </ul>

テーマ	地域の課題
ゴミ環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 働いている家庭がゴミを夜まで放置している</li> <li>・ ゴミネットを設置する時間がまちまち</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜、町中の道路が暗い</li> <li>・ 設備、金銭、仕組み等、市からの補助が必要</li> </ul>

## 【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的広場</li> <li>・ 自然を感じる</li> <li>・ 老人クラブが組織されている</li> <li>・ 深山池公園の景色が良い / 秋の深山池公園の景色</li> <li>・ スポーツクラブ 21 北陵クラブハウス</li> <li>・ スポーツクラブ 21 北陵各団体 (子どもたち、スタッフ、保護者)</li> <li>・ 警察の方が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都会と比べ空気がきれい</li> <li>・ 公園が多い</li> <li>・ まちからみる空、とくに西側</li> <li>・ 公務員が多い (市役所)</li> </ul>



《B班》岩井さん、三石さん、坪田さん、黒田さん、坂本さん

## 【地域の課題】

テーマ	地域の課題
向こう三軒両隣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おしゃべりが出来る場所が無い</li> <li>・ 近所の人が集う場所がない (遠い)</li> <li>・ 近隣の交流が少ない</li> <li>・ 障害を持っている人達との関わりが少ない</li> <li>・ 地域のきずな</li> <li>・ ゴミがカラスの被害にあっても当番以外は片付けない</li> <li>・ ゴミ当番が大変</li> </ul>
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯活動がない (少ない)</li> <li>・ 地域活動に関心が無い</li> <li>・ ボランティア人口が増加しない</li> </ul>

テーマ	地域の課題
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティア活動に対する行政の支援が少ない</li> <li>・ 自治会加入率が低い</li> <li>・ 自治会活動に関わる人が少ない</li> </ul>
行政区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政区が混在しているため人の交流がない</li> <li>・ 猪名川町と隣接しているが、向こうの「ふれあいバス」が使えない</li> <li>・ 団地内の行政区対策が必要</li> </ul>
買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商店街が少ない</li> </ul>
子育て機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校がない</li> <li>・ 公立保育所が近くにない</li> <li>・ 公立幼稚園が近くにない</li> <li>・ 中学校、幼稚園、保育所へ電車やバスで行かなくてはならない</li> </ul>
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共の施設がない</li> <li>・ 総合病院がない</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坂道が多い</li> <li>・ 阪急バスの路線が重なっている</li> <li>・ 高齢者の移動手段を充実して欲しい</li> <li>・ 坂道が多く、高齢者の外出が少ない</li> <li>・ 他市町の車の通り抜け交通が増加している</li> <li>・ 車いすが使えない</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏に蚊が発生、防除が必要</li> <li>・ 夜に開いている店が少なく、暗くなったとき寂しい</li> <li>・ 街灯が暗い</li> </ul>

## 【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美しい緑が多い/街路樹が多い</li> <li>・ 夕陽が美しい</li> <li>・ 公園の多いまち</li> <li>・ たぬきが出る公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院(岡林、中村など)</li> <li>・ 雪が降る</li> <li>・ 鹿、キジの居るまち</li> </ul>



《C班》加門さん、長井さん、藪さん、米田さん、西さん

【地域の課題】

テーマ	地域の課題
地域住民の参画意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の個人情報の把握</li> <li>・ 向三軒両隣</li> <li>・ 自治会役員の任期が一年</li> <li>・ 若人の参画</li> <li>・ 自治会の役割をもっと明確に</li> <li>・ 地域の行事への積極的な参加</li> <li>・ 自治会加入率</li> <li>・ 全世帯の自治会入会</li> </ul>
公共のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野良猫の問題</li> <li>・ 公共心の育成</li> <li>・ ゴミ捨てマナーの育成</li> <li>・ 家庭の教育、しつけ</li> <li>・ 公共の場でのマナー（公園、ゴミ収集場などの利用法）</li> </ul>
高齢者への支援、いたわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者のケア</li> <li>・ 高齢化によるゴミ当番問題</li> </ul>
子供の健全育成、子供の居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供が自由に遊べる広場が欲しい</li> <li>・ 多目的広場の自由な活用</li> <li>・ 保育所の充実</li> </ul>
学校教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陵小学校の教員は一小学校で長く勤め過ぎ</li> <li>・ 小学校とコミュニティの役割 / 一方的な依頼協力体制</li> <li>・ 学校の設備、教室の不足 / 近年の児童増加に対応できていない</li> <li>・ 小学校教室の充実 / 将来を見据えて現在増設しないのはおかしい</li> </ul>
居住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閑静な住宅環境の維持</li> <li>・ 地域での生活の充実 / 食事の出来る場所が増えるとよい</li> </ul>

テーマ	地域の課題
地域の安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路の安全確保</li> <li>・ 信号機の見直し</li> <li>・ K-S 前、新星和前の危険な道路 / 車線、標識の明確化が必要</li> <li>・ 道路の老朽化</li> </ul>
医療機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合病院の充実</li> <li>・ 市民病院への交通手段</li> <li>・ 地域医療が近隣に必要</li> </ul>

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源		
・ 深山池公園 (地域のシンボル、ドングリ、アケビ、ツバキ)		
・ 町並みがきれい	・ 狸の出現	・ 野鳥
・ 四季のメリハリがある	・ 歩道が広くグリーンベルトがある	



## 【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グランドゴルフ大会</li> <li>・ しめ縄づくり(青少年)</li> <li>・ 子供会で行う三世代交流</li> <li>・ 昔遊び教室、深山会</li> <li>・ スポーツクラブ 21 北陵</li> <li>・ いこいこ北陵(毎週月曜日/北陵集会所/福祉委員会)</li> </ul>	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 虫の声と音楽の夕べ</li> <li>・ 北陵ふるさとまつり(夏/多目的広場/コミュニティ、自治会)</li> <li>・ 地域コンサート/虫の声と音楽の夕べ(10月)</li> <li>・ 北陵運動会(秋/北陵小)</li> <li>・ 文化祭(秋/公民館)</li> </ul>	<p>子供健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陵子供大学(放課後子供教室)</li> <li>・ あいさつ運動(小学校)</li> <li>・ 自然観察会(黒川・県立公園/年二回)/里山をたずねて自然とふれあう</li> <li>・ 夏休み自然学校</li> <li>・ スポーツクラブ北陵スキーツアー</li> <li>・ パトロール(月二回)</li> <li>・ プール開放</li> <li>・ ふれあいタイム(小学校での地域参加)</li> <li>・ 青少年育成キャンプ</li> <li>・ 子育て支援(月二回)</li> <li>・ ラジオ体操</li> <li>・ 車いす指導(小学校でひまわりが実施)</li> </ul>
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティ活動</li> <li>・ 相談窓口(月二回第一第三火曜日/福祉委員会)</li> <li>・ ボランティア「ひまわり」で介護施設の訪問</li> <li>・ 高齢者のためのバスツアー(年三回)</li> <li>・ 高齢者見守り</li> <li>・ あるけあるけ運動(年六回/深山会)</li> <li>・ 配食活動(週四回)</li> <li>・ 誕生会(各月一回/深山会)</li> <li>・ オレンジネットワーク</li> <li>・ 高齢者の忘年会、初詣</li> <li>・ クラブ活動(深山会/囲碁、グランドゴルフ、ハイキング、フォークダンス、カラオケ、手芸、麻雀)</li> <li>・ 映画会(隔月一回/福祉委員会)</li> </ul>	<p>地域活動</p>	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花いっぱい運動(青少年)</li> <li>・ 緑(樹木、草花)の多さ</li> <li>・ クリーンアップ作戦</li> <li>・ 県民緑化事業</li> <li>・ 放置自転車がなく美しい駅前</li> <li>・ 高齢者の公園清掃(年六回)</li> </ul>
	<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下校時パトロールしてくれる人</li> <li>・ 自主防災会/もちつき</li> <li>・ 都心と比べてマナーが良い</li> <li>・ 自主防災訓練(2月/公民館/自主防災会)</li> <li>・ 挨拶運動の推進</li> <li>・ 児童見守り隊(毎日)</li> <li>・ 見回り隊(夏と年末/地域全域/防犯委員会)</li> </ul>	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティ活動が活発</li> <li>・ 人権講座、講演、啓発(年4~8回)</li> </ul>

## 4 各班の発表概要

### A 班

- 自治会の問題がたくさん出た。自治会に参加しない人が増えており、リタイアした人などにどうやって自治会に参加してもらうかが課題として意見に上がった。
- 高齢者の問題についても意見があった。個人情報保護法の関係もあり、地域で高齢者の情報が解らないことが課題として意見に上がった。
- 資源としては、多目的広場が出来たことで、いろいろなイベントが行えるようになったという意見があがっていた。



### B 班

- 交流の少なさや、地域活動への関心の弱さが意見として多くあがった。「向う三軒両隣」の考え方で、地域のきずなや近隣との交流を増やしていくことが課題として出された。
- 行政区が混在していることの問題について、隣接地区との交流がないことや、猪名川町のふれあいバスが使えないことが課題にあがった。
- B 班は福祉活動に参加する住民が多く、資源となる地域活動として、深山会を中心とした福祉活動もこの地域の特徴として多くの意見が出た。



### C 班

- 地域住民の参加意識については、自治会役員の任期が一年であることや、若い世代の参加、地域の行事に積極的に参加して欲しいなどの課題が出た。
- 小学校への不満が意見として出た。将来の人口減を考えるだけでなく、今の子どもたちをもっと大切にしたいという声があった。
- その他、子供の育成のための場所、地域の安全、医療機関の充実等が課題としてあがった。



## 5 おわりに

最後に中川先生よりコメントを頂いた。

- 自治活動というものは、実は安全安心の担保であるということが地域に広がって行くと良い。
- 今回課題に上がったものの中でも、団体自治に対して要望が必要な部分はどんどん声に出して行った方が良い。
- 発表を聞いていて、まだ地域に互酬性の考え方が弱いと感じた。様々なサービスを受けているだけではなくて、参加を促して行くアクションに移る段階に来ているだろう。
- 地域の資源にも上がっているが、会社等でそれなりの地位にあった方たちに、定年後は平凡であるということ学んでもらい、一員として地域活動に参加してもらうことが大切。



